(4) ②様式第4号-2 (報告書)

- ※文字のフォント、大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
- ※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。
- ※必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS·教職大学院等

実施機関名·連携機関名

島根大学大学院教育学研究科·島根県教育委員会/鳥取県教育委員会

コラボ研修プログラム

事業名:

若手教員の育成・支援を推進するミドルリーダー教員研修(2022)

支援事業報告書

研修等名:

【NITS:島根大学コラボ研修】

「若手教員の育成・支援を推進するミドルリーダー教員研修」(後期日程)

開催日時: 令和4年12月8日・9日 9時30分~17時10分

開催場所:島根大学教育学部附属山陰教員研修センター(島根県松江市大輪町 416-4)参加人数(総数)と参加者の属性:20人(学校教員 19人、教育委員会等1人)

内容: ※全体発表の内容をテープ起こしするなど、具体的に記載してください。研修等の様子は、写真を右に貼り付けてください。

実施した研修の日程は右の表の通りである。初日(8 日)は 50 分 + 100 分 \times 3 コマの研修に加えて、30 分の自己研修の時間を設定した。最終日(9 日)は 50 分 + 100 分 \times 3 コマの研修を行った。それぞれの時間の具体的な内容は以下の通りである。

12月8日(木)1・2コマ目:各学校で取り組む PBL の課題について、各自最終発表準備を行った。

12月8日(木)3・4コマ目:その観点の専門家に講師を依頼し、最先端の教育の動向や改革について具体的な事例を交えながら、研修を実施して頂いた。

8 日(木)の自己研修:個人研修(ワークシートへの記入:15 分)に加えて、5人グループで各日の研修の学びを共有した。

12 月 9 日(金)の 1 ~4 コマ目:事前に設定した各学校で取り組む PBL の課題について、各受講者が20 分間(報告 10 分/質疑応答 10 分)の発表を行い、今後の各自の課題を設定した。

「受講者の報告の一例の抜粋】

- ■「どうしたら学びの集団づくり(学級経営)に自信をもてるか――若手の育成――」(課題)
- ⇒5つの取り組み(①授業研究会(学活)のサポート、②同学年の連携強化の場作り、③多様なニーズの児童への対応、④若手本人の目指す目標、ビジョンを明確化させる、⑤3 か月の短期戦略を持たせる(・学級経営の主軸としての学力向上・中長期的な学級経営プログラム)を行った。

成果: ※参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- ◆研修終了後のアンケートでは、満足(「満足した」「だいたい満足した」と回答)した者の割合は 100%であった。また、研修内容について現場での活用予定がある者は 100%であった。
- ◆受講者の学びの一例は以下の通りであった。(受講者のワークシートより抜粋)

「日々の忙しさの中、普段はなかなかできない自分の取り組みや学校の課題点など客観的に振り返るきっかけとすることができました。今回の研修を、今後の自分自身の活動だけでなく、勤務校へのフィードバックに生かしていきたいと考えています。」

「研修では普段自身では気づけない内省の部分や、学校運営については、 新しい視点を養うことができる 良い機会となりました。今後、この研修を活かして学校現場で実践していきたいと思います。」

アイディアや工夫したこと: ※3~5 つ程度の箇条書きしてください。

- ・最終日において前期日程で設定した PBL(問題解決学習や課題設定・達成学習などプロジェクト学習)の 進捗状況を報告し、今後の課題を設定することで、PBL による次の改善のサイクルに繋げた。
- ・最終日の活動では、受講者 3 名に対して 1 名のファシリテーター(大学教員)を配置することで活動を円滑に 進めることができた。

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真(寄って撮影またはトリミング)を撮影してください。

表 日程表

	(後期)	
	12/8(木)	12/9(金)
	集合	
1 09:30 ~ 10:20	最終発表準備	★課題設定渡置 「実践報告と課題の再設定」 島根大学 教職大学院 准教授 中村 怜詞 海士町役場人づくり特命担当 ひと・学び・還流づくりジェネレーター 豊田庄吾 学内教員(ファシリテーター)
	山陰教員研修センター	山陰教員研修センター
2 10:30 ~ 12:10	最終発表準備	★課題設定演習 「実践報告と課題の再設定」 島根大学 教職大学院 准教授 中村 恰詞 海士町役場人づくり特命担当 ひと・学び・還流づくりジェネレーター 豊田庄吾 学内教員(ファシリテーター)
	山陰教員研修センター	山陰教員研修センター
昼休憩(12:10~13:00)		
3 13:00 ~ 14:40	<u>★校内体制づくり/働き方改革の推進</u> ★教育改善のための理論と方法 「 教師が学び合う授業研究・授業づくり」 島根大学 教職大学院 講師 松尾 奈美	★課題設定演習 「実践報告と課題の再設定」 島根大学 教職大学院 准教授 中村 怜詞 海士町役場人づくり特命担当 ひと・学び・遠流づくりジェネレーター 豊田庄吾 学内教員(ファシリテーター)
	山陰教員研修センター	山陰教員研修センター
4 14:50 ~ 16:30	*校内体制づくり/働き方改革の推進 *教育改善のための理論と方法 「教師が学び合う授業研究・授業づくり」 島根大学 教職大学院 講師 松尾 奈美	★課題設定演習 「実践報告と課題の再設定」 島根大学 教職大学院 准教授 中村 怜詞 海土町役場で 3/5/4) 特命担当 ひと・学び・還流づくりジェネレーター 豊田庄吾 学内教員(ファシリテーター)
	山陰教員研修センター	山陰教員研修センター
5 16:40 ~ 17:10	自己研修 (復習·意見交換·予習)	開闢式
17.10	山陰教員研修センター	山陰教員研修センター



図 参加者の様子(12月9日) (※撮影時のみマスクを外し、それ以外の場面では感染症対策を徹底した。)